第5回4月からの大学等遠隔授業に関する 取組状況共有サイバーシンポジウム

「新型コロナウィルス流行下の 図書館運営」

早稲田大学 図書館長/理工学術院教授 深澤 良彰

2020.04.24

開

館

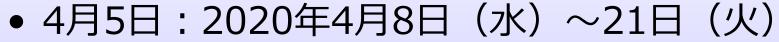
通常

3月19日:春学期の授業は、5月11日(月)

卒業式開始を決定中止

**** 3月28日:オンラインによる授業を全面的に 展開する準備を教員に要請

中止



- 各キャンパスの立入り禁止期間
- 教員・職員は、原則として在宅での研究・ 勤務

→4月14日:在宅研究・在宅勤務ならびにキャンパス立入禁止期間を5月6日(水)まで延長



全面閉館

縮小開館時の運用

- 開館時間の短縮
 - 業務委託の短縮部分は、夏休み前の繁忙期に振替え
- ラーニングコモンズの使用禁止
 - 「三密状態」の回避
- 机の座り方の指導
 - 向かい合って座ることが少ないように

- 図書館出入口に手指消毒剤の設置
- 換気機能の最大化

など

大学の方針

図書館は、最後まで、閉館としない

全面閉館後の運用

全図書館員(業務委託などを含む)が在宅勤務になった時、 図書館として、どのようなサービスが可能か?

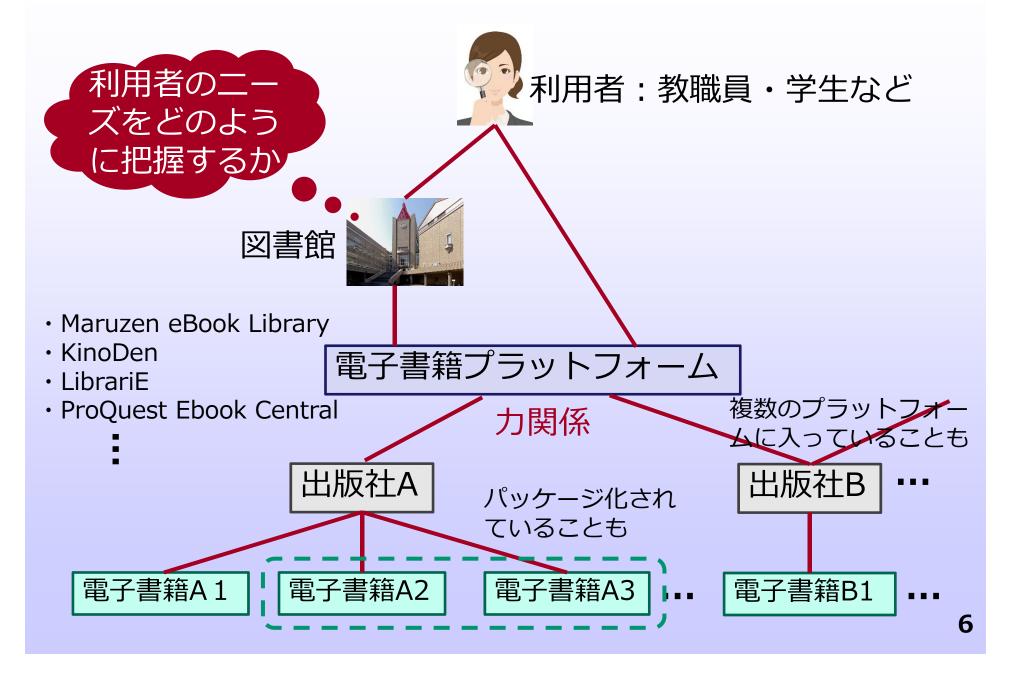
- 借用中図書の返却・期限延長
- 電子メディアへのニーズの増大とそれへの対応
 - 研究:電子ジャーナル、電子書籍(洋)
 - 教育:電子書籍(和)

		電子ジャーナル	電子書籍
和	2018年度	2,826	1,555
	前年度	1,943	1,381
洋	2018年度	112,368	564,778
	前年度	116,333	532,019
合計	2018年度	115,196	566,333
	前年度	118,276	533,400

借用中図書の返却・期限延長

- 返却期限日が5月14日(木)までであった借用中図書の返却期限を、5月15日(金)と一括更新(期限延長)
- 図書館システムの返却期限の更新機能の周知
 - 借りている資料の貸出期間を延長し、返却期限を 更新することが、最大延長可能期間(通常貸出期 間の3倍)を超えない限り可能

電子書籍プラットフォームの構造



例: 学術機関向け和書の電子書籍

Maruzen eBook Library (約47,000タイトル)

• 1点からの買い切り型電子書籍

一部(9出版社分)の 一部については7月末まで 50同時アクセスまで可能

- タイトル毎同時アクセス数(1まだは3)により価格設定
- IPアドレスによる認証可能

著作権法第35条の縛り

- 全文検索等の便利な機能や、印刷、ダウンロード可能
- 外出先・出張先などで使えるリモート・アクセス機能や、 学認(学術認証フェデレーション)との連携可能
- ディスカバリーサービスと連携可能
- 図書館のOPACからのリンク可能
- 試読サービスで一定期間の試し読み
- リクエストボタンから利用者の購入希望を受付
- スマホ対応
- サブスクリプションパッケージをリリース

いろいろな電子書籍プラットフォーム

KinoDen

- 約2.6万点をこえる学術電子書籍サービス
- 全文試し読みサービスの対象出版社を拡大中
- 一部出版社のタイトルを7月末まで最大同時アクセス50まで増やす措 置を準備中
- https://www.kinokuniya.co.jp/03f/ebook/kinoden/service.html

LibrariE

- 一般書を中心に5.5万点を擁する電子書籍サービス
- 契約数は100館以上(内 64 館は大学図書館)
- https://www.jdls.co.jp/

ProQuest Ebook Central

- 洋書中心
- 100万冊を超える学術洋書を試し読み・リクエストできるMediated DDAを提供中
- 6月末まで限定で、18万冊の基本洋書コレクションAcademic Completeの無料トライアル
- https://mirai.kinokuniya.co.jp/2020/03/10293/

外国雑誌・洋書eBook・データベース 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 無償公開に関する情報

- 早稲田は、各出版社の措置を以下に一覧化
 - https://wasedajp.libguides.com/c.php?g=916896&p=6695475
 - 整理に苦労。このページの作成に多くの人力を使用
- 出版社も情報発信
 - 丸善雄松堂
 - https://kw.maruzen.co.jp/ln/covid19_info.html
 - 紀伊國屋書店
 - https://mirai.kinokuniya.co.jp/2020/04/11031/

「まとめ」に替えて この新型コロナウイルスの流行によって 引き起こされるかもしれないDX(の一つ)

- 授業の教科書
 - 従来:教員の指示で、学生が紙媒体の書籍 を購入⇒費用は学生の負担
 - 今後: 教員の指示で、大学図書館が電子媒体の書籍を購入⇒費用は大学の負担? △



教員の意識が変わるか?

図書館としては、大学として考えてほしい!

くくくおまけ>>>

- 大学ICT推進協議会(AXIES)は、リンク集 「新型コロナウイルス対策に関する情報共有サ イトについて」を公開
 - 2020年4月21日公開開始
 - 省庁などからの公式情報
 - 本シンポジウムをはじめとするシンポジウム情報
 - 各大学の情報発信状況
 - 利用できそうなソフト等に関する情報
- https://axies.jp/ja/news/copy_of_hsaefw
- 今後、会員大学や賛助企業からの情報をいただき、 き、充実化の予定
 - ご協力をよろしくお願いいたします







本資料の作成にあたり、情報の提供をいただいた早稲田大学図書館のみなさんに、謝意を表します。

なお、本資料は、深澤自身の独断と偏見に基づいている部分が多く、決して早稲田大学の統一的見解ではありません。

ご質問・ご意見等は fukazawa@waseda.jp まで